



Living My Dream Life

in 富士のくに

## サイクルスポーツの風を 吹かせたい。

「自転車は風を感じるスポーツですが、自分で風をつくることもできます」と語る佐野淳哉さんは、日本を代表するプロ自転車選手の一人だ。大学時代から競技を始め、みるみる実力をつけてプロ選手へ。30歳の時、イタリアのプロチームに加入し、2014年には日本選手権のロードレースで優勝。その後も国内外のレースを転戦し、現在も世界のトップレベルで活躍している。

転機が訪れたのは2019年。地域密着型のプロ自転車チーム「レバンテフジ静岡」の創設に関わり、エースとしてチームを先導しながら、後進の育成や自転車文化の普及に取り組んでいる。「郷里に恩返ししたいという思いで加入を決めました。静岡は温暖な気候と起伏に富んだ地形でサイクリングに適した場所。自転車王国の欧州と比べても引けをとりません」。陽光に輝く駿河湾を眺めながら、佐野さんは郷土愛を語る。

今年5月の東京五輪最終選考レースに向けて、今も厳しいトレーニングを続ける佐野さんは、その先も見据えている。「自転車の魅力を地域の人たちに伝え、静岡をサイクルスポーツの聖地にすることが私の目標」。

ファンの応援と地元企業の支援を背に受けながら、風を切って走り続ける佐野さん。その活躍ぶりは、郷里での夢実現へ向けて、熱い風を吹かせている。

プロ自転車選手

さ の じゅん や

### 佐野 淳哉さん

(静岡市出身)

1982年静岡市(旧清水市)生まれ。大学時代から自転車競技を始め、2005年、チーム・プリジストン・アンカーに加入しプロ選手へ。2013年、イタリアのプロチームへ移籍。2014年、全日本自転車競技選手権大会のロードレースで優勝。2019年、地域密着型のプロサイクリングチーム「レバンテフジ静岡」に創設メンバーとして加入。静岡市在住。二児の父。



富士スピードウェイで行われた『2019年全日本個人タイムトライアル選手権』にて、新しいチームでの活躍も楽しんだ。



「自転車はどこにでも行ける自由な乗り物」と少年のように瞳を輝かせて語る佐野淳哉さん。

取材協力:レバンテフジ静岡  
<http://www.levantefuji.jp/>